



朗讀

2023

比賽手冊

TAKENOKO介紹



活動介紹網頁

比賽日期：10/14（六）

比賽地點：國立陽明交通大學光復校區 綜合一館 B1

# 00 目錄

01.朗讀比賽簡介-----	01
02.主辦單位致詞 -----	02
03.比賽時程與標準-----	04
04.預賽題目-----	05
05.決賽題目-----	09
06.關於NYCU TAKENOKO-----	11
07.合作夥伴-----	12
08.參加者的話-----	14
09.活動報告-----	15
10.贊助廠商-----	17
11.捐款·募款-----	18

# 01 朗讀比賽簡介

## 2023國立陽明交通大學日語朗讀比賽

【主辦單位】國立陽明交通大學語言中心

【協辦單位】臺灣交通大學校友總會

【指導單位】臺灣日本關係協會

### 【活動目的】

在現今的國際社會，語言扮演著無可取代的溝通工具。除了英文之外，多國語言的專長正日益受到重視。以新竹科學園區為例，眾多日商企業的存在，能靈活運用中文、英文和日文，不僅能使各國合作夥伴間流暢的溝通，也將為全球客戶的商業往來增添寶貴的加分效果。而在與外國人的交流中，我們常常對於文化的多元性感到驚訝，進而激發自身潛力，拓展人際網絡。

陽明交通大學作為強調理工的學府，在外語練習的機會較為有限，與多數同學一同探索日文的場合更是難得。此次的朗讀比賽不僅能夠培養朗讀技巧，認識同樣喜愛日文的夥伴，更難能可貴的是能夠與參賽者深入探討作品中蘊含的日本文學精髓，感受日語獨特的音調變化，並一窺我們對於日本文化的理解。不僅是透過朗讀來品味日文的世界，並從聽眾的角度感受作品的藝術性。

鑒於陽明交通大學有眾多以日文作為第二外語的學子，TAKENOKO想透過此比賽，引領學生以嶄新的視角欣賞日文的魅力，進一步激發學習動機。朗讀，作為以聲音傳達他人創作之美的藝術，要能精雕細琢地品味文字的深意，以恰到好處的抑揚頓挫表達情感。在諸多學習語言的方法中，掌握朗讀技巧不僅能認識更多高雅詞句，也能夠提升言語表達的能力。藉由優美的朗讀，我們期待陽明交通大學的學子更深刻地理解日本文化，並從中產生共鳴。

## Team TAKENOKO



## 02 主辦單位致詞

### 陽明交通大學教務處 教務長 陳永昇



「語言與文化學習的目的是溝通，透過學習語言與文化交流，能夠再進一步了解彼此和加深連結。TAKENOKO日語朗讀比賽鼓勵同學勇於表達，提供對日本文化學習有興趣的同學一個成果發表的平台，考驗同學日語口說表達及臨場應變能力，讓同學運用日語展現自信和分享平日認真學習日語的成果，也促進同學間相互觀摩學習與成長。

臺日關係一向友好密切，在歷史、文化、經濟等各種層面中，有著深厚的夥伴關係。在此感謝語言教學與研究中心的上條純惠老師及Team TAKENOKO學生們竭心盡力持續為大家帶來這麼有意義的競賽，推廣日語教育，增加大家對於日本文化的認識，希望同學們成為臺日交流的重要橋樑，讓兩國友好關係永續發展。」

### 臺灣交通大學校友總會 執行長 陳俊秀

很高興日語朗讀大賽來到了第14屆，在此由衷感謝所有的參與者。我們校友會從第一屆就開始全力支持這個日語活動，看到來自各科系的學生踴躍參加，一屆比一屆比賽更精彩，我們也感到與有榮焉。我想一定有很多人第一次參加比賽，希望各位明年、後年也要繼續來共襄盛舉。最後祝台灣的日語教育日益蓬勃發展，台日關係更加緊密。謝謝大家。



## 02 主辦單位致詞

### 語言教學與研究中心 副教授兼代理主任 林淑敏

在這個全球化的時代，國際間的交流越來越頻繁，而臺灣和日本之間的交流更是特別密切。日語一直以來都是臺灣學生選修的第二外語中最受歡迎的語言，可以見得臺灣學子對日語和日本文化的熱愛。

感謝各位參加國立陽明交通大學語言與教學研究中心舉辦的日語朗讀比賽。今年我們迎來了第十四屆比賽。希望透過這個比賽推廣日語教育，同時也進一步促進臺灣與日本之間的交流。同時也給學習日文中的同學們一個展現的舞台，藉機接觸課本上所沒有的、不同面向的日語文學。

在此感謝語言與教學研究中心的上條純惠老師和所有學生們的辛勤籌備，讓這個有意義的比賽得以成功舉辦。也預祝第十四屆日語朗讀比賽順利成功，並希望每位參與的老師和同學都能在比賽中獲得寶貴的經驗和成長。



### 陽明交通大學語言教學與研究中心 助理教授 上條純惠



今年も日本語朗読コンテストの季節がやってきました。毎年、たくさんの方がご参加くださり、私たち主催者一同、開催できる喜びと感謝の気持ちでいっぱいです。ありがとうございます。

朗読は言葉の魔法です。声に込められた感情や想いが、聞く人の心に届きます。物語をいきいきと蘇らせ、感動を刻み込んでくれます。言葉の力は無限大であり、それが紡ぎ出す物語は私たちの想像力を広げ、共感を生み出します。日本語を学ぶ皆さんが持つ、個性や独自の解釈が、このコンテストの魅力をより一層引き立てています。どうぞ、勇気を持ってステージに立って、日ごろの日本語学習の成果を発揮してください。

# 03 比賽時程與評分標準

11:00	報到 ( 綜合一館AB103演講廳前 )
12:00	開幕典禮(AB103)
12:30	預賽開始(AB101,AB103,A501,A502)
14:30	決賽開始(AB103)
16:40	閉幕典禮(AB103)
17:20	結束

以上為預定時程, 單日請依照主辦單位的安排為準。

## 比賽獎項

第一名	1名
第二名	1名
第三名	1名
佳作	5名

## 評分標準

流暢度	整體印象、語調	30%
正確性	發音、斷句之正確性	30%
表達能力	融入情境與否	20%
儀態	態度自然與否	20%

臺風優異獎	3名	於進入決賽但未得到其他獎項之參賽者中，由評審選出印象深刻者
會場特別獎	4名	於未進入決賽之各會場參賽者中，由各會場評審選出印象深刻者



# 04預賽題目-1



中原中也 作

山羊の歌 汚れつちまつた悲しみに……

よご 汚れつちまつた<sup>かな</sup>悲しみに 今日<sup>きょう</sup>も小雪<sup>こゆき</sup>の降りかかる

よご 汚れつちまつた<sup>かな</sup>悲しみに 今日<sup>きょう</sup>も風<sup>かぜ</sup>さへ吹<sup>ふ</sup>きすぎる

よご 汚れつちまつた<sup>かな</sup>悲しみは たとへば<sup>きつね</sup>狐<sup>かわごろうも</sup>の革裘

よご 汚れつちまつた<sup>かな</sup>悲しみは 小雪<sup>こゆき</sup>のかかつてちぢこまる

よご 汚れつちまつた<sup>かな</sup>悲しみは なにのぞむなくねがふなく

よご 汚れつちまつた<sup>かな</sup>悲しみは 倦怠<sup>けだい</sup>のうちに死<sup>し</sup>を夢<sup>ゆめ</sup>む

よご 汚れつちまつた<sup>かな</sup>悲しみに いたいたしくも怖<sup>おしけ</sup>気づき

よご 汚れつちまつた<sup>かな</sup>悲しみに なすところもなく<sup>ひ</sup>日は暮れる……



# 04 預賽題目-2



室生犀星 作

老いたるえびの歌

けふはえびのように<sup>かな</sup>悲しい

<sup>つの</sup>角やらひげやら とげやら<sup>いっぱい</sup>一杯生やしてゐるが

どれが<sup>かな</sup>悲しがつてゐるのか<sup>わか</sup>判らない。

ひげにたづねて<sup>み</sup>見れば おれではないといふ。

<sup>とが</sup>尖つたとげに<sup>き</sup>聞いて<sup>み</sup>見たら わしでもないといふ。

それでは<sup>いったいだれ</sup>一体誰が<sup>かな</sup>悲しがつてゐるのか

<sup>だれ</sup>誰に<sup>き</sup>聞いてみても さつぱり<sup>わか</sup>判らない。

<sup>い</sup>生きてたたみを<sup>は</sup>這うてゐるえせえび<sup>いっぴき</sup>一足。

からだじうが<sup>かな</sup>悲しいのだ。





# 04 預賽題目-3



高村光太郎 作

ぼろぼろな駝鳥

なに おもしろ だちょう か  
何が面白くて駝鳥を飼うのだ。

どうぶつえん よんつぽはん なか  
動物園の四坪半のぬかるみの中では、

あし おおまた す  
脚が大股過ぎるぢやないか。

くび ながす  
頸があんまり長過ぎるぢやないか。

ゆき ふ くに はね す  
雪の降る国にこれでは羽がぼろぼろ過ぎるぢやないか。

はら かた く  
腹がへるから堅パンも喰ふだらうが、

だちょう め とお み  
駝鳥の眼は遠くばかり見てゐるぢやないか。

み よ よう ち  
身も世もない様に燃えてゐるぢやないか。

る りいろ かせ いま ふ く ま  
瑠璃色の風が今にも吹いて来るのを待ちかまへてゐるぢやないか。

ちい そぼく あたま むへんだい ゆめ さか  
あの小さな素朴な頭が無辺大の夢で逆まいてゐるぢやないか。

だちょう  
これはもう駝鳥ぢやないぢやないか。

にんげん よ こと  
人間よ、もう止せ、こんな事は。



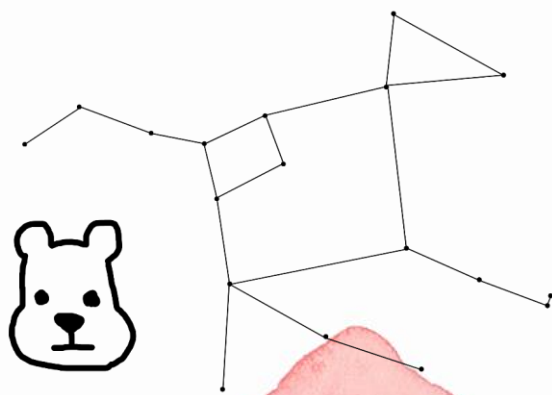
# 04 預賽題目-4



宮澤賢治 作

星めぐりの歌

あかいめだまの さそり ひろげた<sup>わし</sup>鷲の つばさ  
あをいめだまの 小いぬ ひかりのへびの とぐろ。  
オリオンは<sup>たか</sup>高く うたひ つゆとしもとを おとす、  
アンドロメダの くもは さかなのくちの かたち。  
<sup>おお</sup>大ぐまのあしを きたに <sup>いつ</sup>五つのばした ところ。  
<sup>こぐま</sup>小熊のひたいの うへは そらのめぐりの めあて。



# 05 決賽題目-1



夢野久作 作

森の神

森の神様が砂原を旅する人々のために木や竹を生やして、眞青に茂りました。

その真中に清い泉を湧かして渴いた人々に飲ましてやりました。

すると大勢の人がやって来て木の下へ家を立て並べて森のまわりに柵をして、

中へ休みに入る人からお金を取りました。

水を飲む人からはその上に又お金を取りました。

森の神様はこんな意地の悪い人々を憎んで、森を枯らして

泉を涸らしてしまいました。

旅人からお金を取った人々は大層困って「何という意地の悪い神様だろう」と、

森の神様を怨みました。

森の神様は言いました。

「私はお前たちのためにこの森をこしらえたのではない。

旅人のためにこしらえたのだ」



# 05 決賽題目-2



小川未明 作

金めだか

ひ ひか にわさき はち  
陽の光りが、庭先の鉢のところまでとゞくようになりました。

なみ / \ といれた水の面へ、かあいらしい金めだかが、四つ頭をならべて、

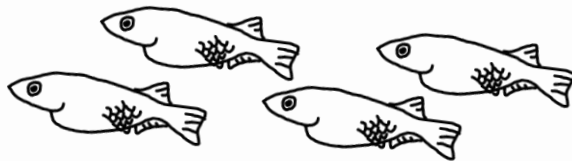
せわしそうに鱗をうごかしながら、光りを吸おうとしています。

もっと大きいのも沢山いたが、冬を越す間にこれだけとなりました。

いま、芽ぐんでいる睡蓮が、やがて鉢いっぱい葉をのばして、

まいろ はな き  
黄色な花を咲くころ、その間を泳ぎまわり、卵をつけることだろうと思うと、

なん  
何となく、この色の鮮かなめだかの将来を、輝やかに思うのでした。



- 本コンテストの課題について -

テキストは「青空文庫」サイトから引用しています。

音源は「一般社団法人 青空朗読」様の許可を得て提供しています。

音源の著作権法上の権利は、「一般社団法人 青空朗読」に帰属し、無断で利用・転載・流用することは禁止されています。

# 06關於NYCU TAKENOKO

自2008年成立語言中心的「日語圓桌」，學生在午休以日語聊天，分享日常生活、疑惑和新發現。這個圓桌逐漸變成由「チームたけのこ(TAKENOKO)」的成員自發舉辦各種日語相關活動。

「チームたけのこ(TAKENOKO)」在熱心的企業支持和成員努力下運作至今，我們深深感謝大家的支持。我們將盡最大努力透過學習日語來深入認識日本，期待成為日本與台灣友誼的橋梁。

隨著2022年疫情的緩解，我們與日本的交流增多、認識了更多的日本大學生。我們期盼透過相互切磋努力，維持持續的交流。TAKENOKO的主要活動包括：

1. 日文普及活動
2. 擴展日本文化知識
3. 台日國際交流活動
4. 指導如何進日商的方法

與傳統的日文社團不同，我們希望以更貼近日本的方式，引領學生從不同角度深入了解日本，培養敏銳的日語思維、全面的團隊合作能力和現代國際觀。

今年的主要活動包括：

1. 日語朗讀比賽
2. 台日協作簡報發表會
3. 台日交流辯論營
4. 日本學生接待活動
5. 日語辯論大賽
6. 日本研習活動



入會申請表單

# 07 合作夥伴

## 寒川靖子(たけのこ特別講師)

皆さんは日頃日本語の勉強を通して、母国語での捉え方との違いにたくさんの「なぜ？」に出くわしているのではないのでしょうか。皆さんの「なぜ？」は普段、無意識に日本語を話している私たち日本人にも様々な気づきを与えてくれます。朗読も同じです。なぜこのような表現をするのだろうか？という疑問を持ちながら理解を深めていくと、表現が豊かになります。皆さんなりに表現しながら楽しんで朗読してください。

## 鈴木淳弘(たけのこ特別講師)

日本語の繊細な言葉遣い、日本語に秘められた美しい世界観、文化を学習することは、グローバル世界を生きていくうえで大変役に立つことだと思います。是非これからも継続して日本語を学習してほしいと思います。今日は、日ごろの練習成果を発揮してください。素敵な朗読を披露してくれることを期待しています。

## 千野由喜(国立陽明交通大學應用數學系助理教授)

言語というのは、それを話す人々、その人たちの持つ文化と接するための最も効果的な道具です。道具である以上手に入れることはそれほど難しいことでは無いのかもしれませんが。しかし、手入れを怠れば道具としては役に立たないことも出てきます。ぜひ朗読を通して役立つ道具として磨いてもらえたらと思います。日本語を学ぶことを通していろいろな人といろいろなものと接することを楽しんでください。

## 川上直也(国立陽明交通大學電子物理所博士後研究員)

様々な分野で、台湾と日本のつながりはますます強くなっていくでしょう。日本の文化を学ぶことは、自分自身のチャンスを広げることであります。私も台湾に来て文化の違いや新しい言語を学び、世界の広がりを感じています。皆さんもTAKENOKOでの活動を通じて、日本について学んでみませんか？

# 07 合作夥伴

## 酒賀えり (クランポンスクール株式会社)

先日、たけのこの邱くんが遊びに来ました。道にオオバコという草が生えていました。茎を2本絡ませて引っ張り合い、強度を競う遊びを「オオバコ相撲」と言います。4歳の息子が「相撲をとろう」と誘いました。邱くんはその表現に驚いていました。一種の我慢比べとして、昔の人はこの遊びを相撲に例えたのでしょうか。面白い表現は日本語活動の端々に潜んでいます。感性を研ぎ澄まし、宝探しのように楽しんでください。

## 久島 玲 (東京大学大学院 / 日本学術振興会研究員)

母語とは異なる言語を口にするとき、そこには困難が生まれるでしょう。ですが、その困難が、みなさんを新しい世界へ導くことと期待します。今年の題目のひとつである「星めぐりの歌」は、宮沢賢治の物語『双子の星』で、双子が星をめぐる、つまり空を回して世界を進めるときに歌です。みなさんも、さまざまな言葉を詠って聴いて、それぞれの世界を一步先に進めてみてください。大会とTAKENOKOの今後の盛況を応援しています！

## 齋藤拓究 (中央大学 哲学科)

たけのこパートナーズとして、台湾合宿に参加しました。海外に一人で行くのは初めてでしたが、現地スタッフと台湾の学生の暖かい歓迎のおかげで何一つ不安を感じることなく過ごすことができました。また、台湾の学生と交流を深めたことで、その日本語力の高さと関心の強さに強い刺激を受けました。来年の合宿でも、再び、みなさんとお話しできるのを楽しみにしています。是非お友達になりましょう！

## 阪大中国語専攻台湾有志の会

私たちは台湾に興味・関心を持つ大阪大学中国語専攻の学生が集まったグループです。皆、中国語や台湾語を学習しており、言語を基盤に台湾の社会や文化についてのさらなる理解を目指して日々それぞれが勉強しています。今年度もTAKENOKOのみなさんとの交流を楽しみたいと思います。

# 08參加者的話

這是我第一次參加比賽，比賽結束後，我真的覺得有參加比賽真是太棒了。在這裡，日文程度並不是最重要的，因為不論在哪個階段，都能獲益良多。站在台上時，自己就是主角，手中握著稿子，在這裡可以盡情展現自己，自由地發揮。同時，聆聽著來自各地的同學們雖朗讀著相同的文章，每次聽著都能帶給我不同的體悟和感受。而這正是我最大的收穫。

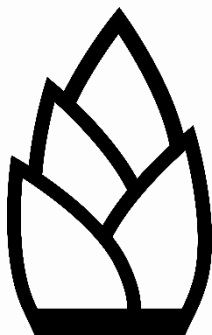
**林家綺(國立陽明交通大學 醫放系)**

大學讀了三年，去年第一次參加朗讀比賽，對於學習日文以聽讀居多的我來說，真的學到了很多。畢竟平常沒有什麼機會在別人面前講日文，在上次的比賽中發現要能夠順利講出來真的是件不容易的事。光是能發現自己還有可以精進的部分這點，朗讀比賽真的是個還不錯的經驗。

**張凱智(國立陽明交通大學 應用數學系)**

第一次參加日文朗讀比賽，難免感到緊張，但在比賽過程中，發現雖然大家唸的是相同的文章，但是各有不同的語調及情緒，就好比翻閱不同本書一樣，而當我站在台上時，好像就沒有想像中的緊張了，用自己對故事的理解、認知到的情境，把這個故事帶給大家。儘管日文程度不夠好，但還是一次有趣的經歷。

**楊賀弼(國立陽明交通大學 資工系)**





# 09活動報告-1 (omotenashi project)

因為疫情而停辦三年的omotenashi活動，在今年終於能夠順利舉辦。此活動為日本大學生來國立陽明交通大學學習課程之餘，能夠和日本大學生進行文化交流，進而理解文化的多元性。最終希望能在共享價值觀之上，建築長久的好友好誼。



# 09活動報告-2

## (國際日本語ディベート合宿講座・大会)

我們今年睽違四年再次來到九州，與來自日本、韓國、中國還有台灣的大學生一起舉辦日語辯論合宿！一起在深山泡溫泉、吃美食還有用日語交流彼此的文化。



# 10贊助廠商

民國111年度(2022年8月~2023年7月)

台灣信越半導體股份有限公司(台湾信越半導体株式会社) 様

日立先端科技股份有限公司(株式会社 日立ハイテク) 様

台灣尼康精機股份有限公司(株式会社 ニコン) 様

台灣艾杰旭電子股份有限公司(AGC株式会社) 様

艾杰旭顯示玻璃股份有限公司(AGC株式会社) 様

台灣日酸股份有限公司(日本酸素ホールディングス株式会社) 様

台灣東應化股份有限公司(TOK TAIWAN CO., LTD.) 様

台灣國際住商電子股份有限公司(住友商事株式会社) 様

台灣住友商事股份有限公司(住友商事株式会社) 様

住電國際電子材料股份有限公司 様

株式会社ASIA to JAPAN 様

teamLab Inc. チームラボ株式会社 様



Thank you!

# 11 捐款・募款

## 1. 日本語教育活動へのご協賛・ご協力をお願い

当校では日本語普及、日本語教育のために各種イベントを企画、運営して参りました。これまで、たくさんの企業様にご理解をいただき、ご支援を賜り、実現できたことに深く感謝申し上げます。今年度も更に、精進し、より多くの学習者に寄与できるよう取り組みたいと考えております。高校生、大学生が学習した日本語を使い、さまざまなビジネスシーン、研究などに貢献でき、イノベーションを起こす、そのような人材育成を目指しております。実現のために、みなさまのご協力を賜りたくお願い申し上げます。

## 2. 支援金振込方法

銀行	帳號	戸名
玉山商業銀行新竹分行	0060-466-138899	國立陽明交通大學

お振込み後、お手数ですが、1入金日、2お名前、3ご住所、4入金金額を下記までお知らせください。追って、当校から領収証を送付させていただきます。1口1万元。

連絡先:

03-5712121 (52761)  
國立陽明交通大學語言教學與研究中心  
(30010 新竹市大學路1001號)

上條純惠 (Kamijo Sumie) [kamijo@nycu.edu.tw](mailto:kamijo@nycu.edu.tw)  
03-5712121 (52774) FAX: 03-5739033





FB粉絲專頁

比賽時間：2023/10/14 (六)  
比賽地點：國立陽明交通大學光復校區 綜合一館 B1  
主辦單位：國立陽明交通大學語言教學與研究中心  
協辦單位：臺灣交通大學校友總會  
指導單位：臺灣日本關係協會  
承辦單位：チームたけのこ  
諮詢窗口：nctu.takenoko@gmail.com